

報道関係者各位

株式会社新昭和 ウィザースガーデン

「安心」・「エコ」・「快適」をキーワードに
家族の夢咲くスマートタウンが誕生！
**ウィザースガーデン千葉ニュータウン中央
コスモスの街 発売開始！**

【ホームページ <http://www.shinshowa.co.jp/witearth-garden/>】

株式会社新昭和(本社:千葉県君津市、代表取締役社長:松田 芳彦)の戸建分譲住宅「ウィザースガーデン」では、美しい街並みが広がる千葉ニュータウンに誕生する全107区画のスマートタウン『ウィザースガーデン千葉ニュータウン中央 コスモスの街』の第1期分譲区画の販売を開始しております。

「安心」・「エコ」・「快適」をキーワードにした『ウィザースガーデン千葉ニュータウン中央 コスモスの街』は、4つの「風のエリア」「鳥のエリア」「光のエリア」「花と緑のエリア」をコンセプトに区画を分け、それぞれに特徴を持たせ、人與人、人と街が心地よく調和し、豊かさを未来へつなぐ街づくりを実現しました。

さらに住まい自体も、HEMS(ヘムス)*、太陽光発電システム、EVコンセント、LED照明などの環境に配慮し、多彩な設備を採用しています。

千葉ニュータウンエリアは、自然豊かな公園や大型商業施設などの多彩な周辺施設が暮らしを彩り、品川や新橋、日本橋といったオフィス街や成田空港へもスムーズにアクセスできます。

* HEMSとは、ホームエネルギーマネジメントシステムの略。

◆全107区画のエコタウン&スマートハウス仕様

街全体のあらゆる面からトータルデザインし、「家族の未来を描く街づくり」を実践！！



【街並完成予想CG】

☆ポイント1. 未来へつながる、エコタウン。

人と人、人と街が心地よく調和するように、4つのエリアに分けて設計。また、街区の東側にある大塚街区公園へとつながる歩行者専用道「フットパス」を整備することで、公園への往来はもちろん、車の通り抜けがない為、住民同士のコミュニケーション空間としても機能します。

「風のエリア」…敷地北側へ抜ける風邪を意識し、風に吹かれて柔らかかに花や葉が揺れるような樹種を多く植栽。各住戸の庭先に風見鶏を設置することで視覚的にも風を感じる仕掛けを施しています。

「鳥のエリア」…公園に近い街区東側では、樹々に集まる小鳥たちのさえずりの中で、公園の緑や賑わいと一体化する生活を実現。庭先には鳥をあしらった化粧蛇口を採用するなど、鳥と暮らす街並を描きます。

「光のエリア」…街区の中央に位置し、太陽の光をイメージしたイエロー系の樹種を多く植栽し、明るい印象の風景。

「花と緑のエリア」…街区南側にあたるメインストリート周辺には、花と緑を多く飾ることで、千葉ニュータウンの街並と調和。各棟の花台に季節の草花植栽したフラワーポットを設置し、自然あふれる風景を創出します。



☆ポイント2. 多彩な設備

全棟標準搭載している太陽光発電システムをはじめ、電気の使用状況の省エネ&見える化を実現するHEMS（ヘムス）、EVコンセント、LED照明など、快適なスマートライフを約束するスマートハウス仕様です。

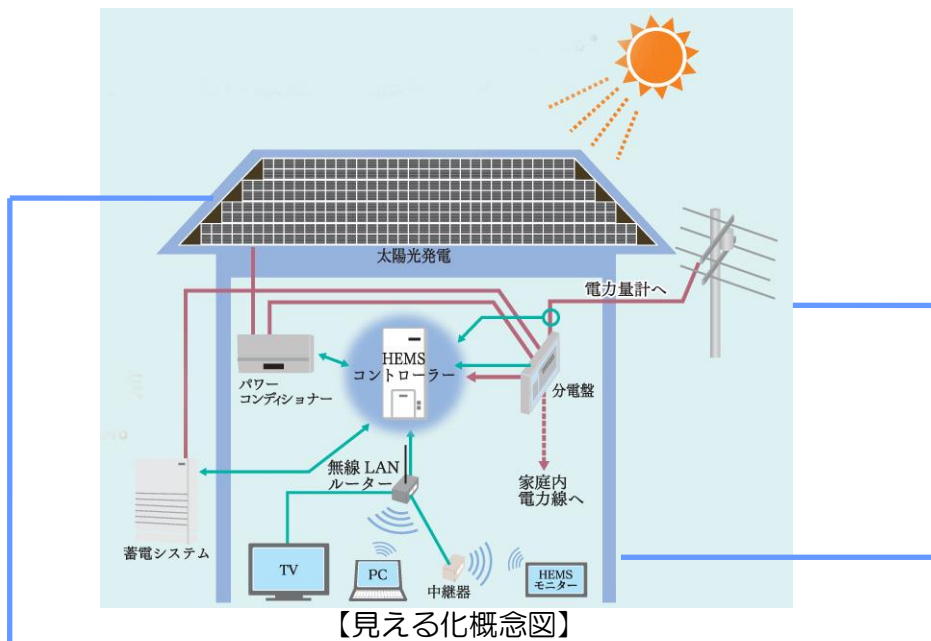
【HEMS(ヘムス)】

住宅の電気設備や家電製品の利用状況、ソーラーパネルの発電状況などを監視、制御することで、電気の使用状況を常に最適な状態に保つシステムです。

- ご家庭で消費する電力を見える化。
- 太陽電池と連係して電気料金&CO₂を低減。
- エネルギーの見える化で家族みんなに芽生える節電意識。



↑表示イメージ



【太陽光発電システム(全棟標準搭載)】

昼の余剰電力は電力会社に自動的に売電。

夜は買電出来るので安心。

太陽電池モジュールで発電し、日中使い切れなかった電気は電力会社へ売電。夜間に使用する光熱費も大きく削減可能で、環境にも家計にも優しい仕組みです。

太陽のチカラで創るクリーンなエネルギー。

屋根上のモジュールで創られた電力は、パワーコンディショナーでご家庭でも使えるよう変換されて各部屋へ送られる。

【EVコンセント】

電気自動車専用の充電コンセントを屋外に設置し、ワンタッチでプラグの抜き差しができ、ロック機構でプラグが抜けるのを防止する。



image

■『ウィザースガーデン千葉中央 コスモスの街』物件概要

<全体概要>所在地／千葉県印西市大塚3丁目200-56他(地番)
総区画数／107区画

<第1期1次販売概要>

販売戸数／8戸

敷地面積／170.12㎡～170.90㎡

建物延床面積／105.99㎡～115.83㎡

間取り／3(4)LDK(6棟)～4LDK(2棟)

《最寄り駅「千葉ニュータウン中央」からの電車アクセス》

品川や新橋といったオフィス街へダイレクトにアクセスが可能のほか、沿線の各駅からJRや東京メトロ、私鉄など複数の路線に乗り継いで都心の様々な街へスムーズに移動が可能。また、成田空港へもわずか27分でアクセスでき、海外旅行や出張にも便利です。

- 「日本橋」へー39分
- 「新橋」へー44分
- 「品川」へー53分
- 「成田空港」へー27分



《千葉ニュータウンエリア周辺の多彩な施設》

＜北総花の丘公園＞

千葉ニュータウン最大の公園で、芝生広場やバーベキュー場など多彩な設備が充実。



＜イオンモール 千葉ニュータウン＞

180の専門店やシネコンなど様々なテナントが軒を連ねる駅前の大型商業施設。



○公共施設や医療施設、金融機関、教育施設なども徒歩圏内または自転車で数分の範囲内に位置し、生活利便性にも優れています。